

令和3年度 理科部会研究計画

1 研究主題

『科学的な見方や考え方を働かせる学習を求めて』

－見方や考え方を働かせ、実験・観察し、自ら問題解決できる子どもの育成－

2 主題設定の理由

これまで本部会では、『科学的な見方や考え方を育てる学習を求めて』を研究主題に掲げ、「子どもの分かり方に即した単元を構成し、子どもの経験と関わりのある事象提示や子ども同士の活動を位置付け、教師の発問や支援、話合いの場を工夫して学習活動を展開すれば、子ども一人一人が自分の考えを生かしながら、意欲的に楽しく活動することができるのではないか」という仮説のもと研究を進め、一定の成果が見られた。

そこで、今年度は、指導要領の改訂をもとに、「見方」や「考え方」を育てるから一段階レベルを上げ、「見方」や「考え方」を働かせる学習に取り組ませたいと考え、本主題に設定した。

3 研究目標

一人一人の子どもが自ら問題を意識し、見方や考え方を働かせて実験・観察する学習指導を展開することにより、自ら問題解決をし、自然を愛する心情が育つことを実践を通して明らかにする。

4 研究仮説

「子どもの考えを可能な限り生かそう」という指導観を授業に反映させ、予想や実験方法について多様な考えを引き出し、見方や考え方を働かせて実験・観察する学習を展開することにより、自ら問題解決をし、自然を愛する心情を育てることができるのではないか。

5 研究内容・方法

- (1) 子どもの分かり方を想定し、子どもが問題意識を持続できるような単元構成
- (2) 観察・実験など自然の事物現象について、様々な視点から捉えることができるような学習活動の構成（事象提示、見直しの事象）
- (3) 観察・実験の結果を整理し考察する学習活動及び話合いの場の工夫
- (4) 子どもの自発的な行動や考えを生かす教材教具の工夫

6 実践計画

- (1) 第1回研修会（全員協議会） 4月15日（木）
 - ・会場：各校（zoomで実施）
 - ・研究テーマ確認 ・庶務報告及び決算報告 ・理科部会組織決定 ・研究計画作成
- (2) 夏季研修会 7月28日（水）
 - ・内容：青森市小教研との合同研修会

(3) 第2回研修会 (A部会) 10月 1日 (金)

- ・ 会 場 : 蓬田村立蓬田小学校
- ・ 内 容 : 「ICT を効果的に活用いた授業についてと児童が主体的に取り組める実験の工夫」
(仮題)
- ・ 講 師 : 神山 貴達 指導主事

(4) 冬季研修会 1月 7日 (金)

- ・ 内 容 : 青森市小教研との合同研修会